



地域包括ケア病棟

～地域包括ケア病棟とは～

小田原市立病院や足柄上病院、小澤病院に急病で入院した患者様が、内科・外科的な救急医療を終えたあと、自宅にそのまま帰るのは、不安があり、仕上げのリハビリテーションを行いたい、在宅サービス調整や住宅改修に少し時間がかかるなど自宅復帰することをお手伝いする病棟です。

また、地域包括ケアシステムの中核となる病棟の役割を有することを求められており、「自宅ときどき、入院」を行える病棟として、小田原市民または近隣地域住民が自分らしく最後まで住み慣れた地域で生活することを応援します。

～入院対象者は？～

☆あくまでも自宅退院を見据えることができる方が対象となります☆

- ・回復期リハビリテーション病棟の対象となりにくい疾病、傷病（脳血管疾患・大腿骨頸部骨折・腰椎圧迫骨折以外）のあとのリハビリテーションを希望する方
（例えば）肩骨折・足首骨折・手首骨折・急性腰痛・肺炎後廃用症候群・外科手術後
- ・社会的要因（高齢世帯、独居、日中独居など）があり、なおかつ、急性腰痛など通常であれば、入院対象ではないが、生活に困ってしまう状況が発生した場合。（介護保険サービスが調整できるまでの間）
- ・自宅で療養生活をしているが、体調が悪い。
（→まず、かかりつけ医にご相談ください。かかりつけ医より、ご依頼いただければ幸いです。急性期病院のように病状のみで判断することなく、社会的要因も含めて、診療判断させていただきます。）
- ・介護者が体調不良となり、要介護者を介護する人が不在となった場合
緊急避難入院目的で相談できます。（介護保険での代替利用が可能になるまで）

～申し込み方法は？～

まずは間中病院 地域医療連携室にご相談ください。（0465-43-8730 代表）

（必要書類）診療情報提供書（紹介状）とADL表

※間中病院のかかりつけでなくても、地域の主治医からの診療情報提供書があれば、検討できます。

～費用は？～

基本的には、医療費+食費（おむつ利用者はおむつ代）

※差額室料（税別）4人部屋 0円、2人部屋 3,000円、個室 5,000円 6,000円
特室 10,000円

※オムツは基本的に持ち込みをご遠慮いただいております。持ち込みを希望の方は、オムツ管理料を加算させていただくこととなります。

～どのくらいリハビリテーションしてもらえるの？～

個別リハビリテーションと集団リハビリテーションを行います。入院時、「日常生活動作状況」を確認し、リハビリテーション介入の必要性を評価したうえで、導入します。

リハビリテーションを行う場合は、月～土曜日 40～60分程度のリハビリテーションを行います。

～どのくらい入院できるのですか？～

最長 60日となります。（病状やリハビリテーションの状況により、短くなることもありますが、60日を超えることはありません）

～退院後の在宅生活について相談できますか？～

ソーシャルワーカーが、相談対応させていただきます。担当ケアマネジャーとの連携を取りながら、スムーズな在宅生活への復帰を支援します。

～間中病院では在宅生活をフォローするために、何かサービスあるの～

間中病院では、訪問診療、訪問看護、訪問リハビリを提供しています。退院後の不安定な時期をしっかりとサポートし、在宅生活の定着をサポートします。

もちろん、地域の開業医の先生とも連携し、サポートしていきます。



お問い合わせは・・・
間中病院 地域医療連携室
月～金 8:30～17:00
0465-43-8730（直通）